MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING

オムロン株式会社製 SYSMAC Cシリーズ⇒ MELSECシリーズ 置換え用プログラムコンバータ

形名：ERNT-CQ1W2C（Ver.30A）

新製品ニュース | No. 20-04

Windows®の日本語・英語OSに対応開始

プログラムコンバータ SYSMAC Cシリーズ

コンバート対象シリーズ　オムロン株式会社製　SYSMAC CS1、CJ1、CJ2*1、C200H/HS/HX/HE/HG
SYSMAC C1000H、C2000H

*1：CX-Programmer で CJ2→CJ1 に変換いただくことで対応可能です。
*2：詳細については、「変換率」を参照してください。

プログラム変換工数削減

- SYSMAC CシリーズのCPUを自動判別
- プログラム変換率80%以上（命令使用比率による）

変換サポートの充実

- オンラインヘルプ機能により未変換命令の変換を確認可能

変換データ

- 変換データを「GX Works2に読出し可能なCSVファイル」または「GX Developer プロジェクトファイル」として保存

MELSEC iQ-Rシリーズへの置換えは、変換データをGX Works2でPCタイプ変換することで使用できます。

FA Goods e-F@ctory

三菱電機エンジニアリング株式会社

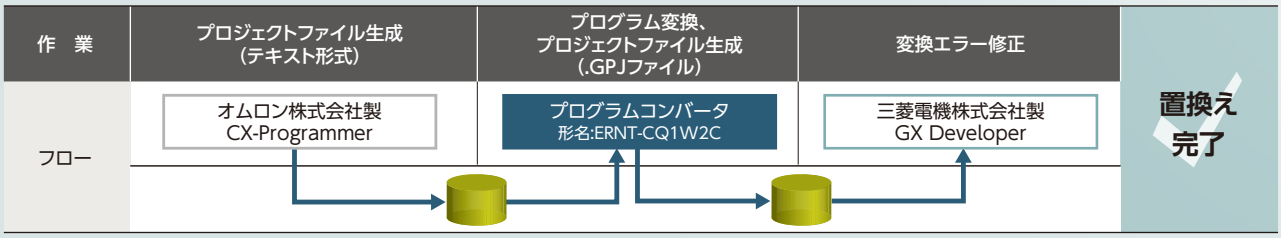
SYSMAC Cシリーズから MELSECシリーズへの置換えをサポートします。

置換え用プログラムコンバータとは

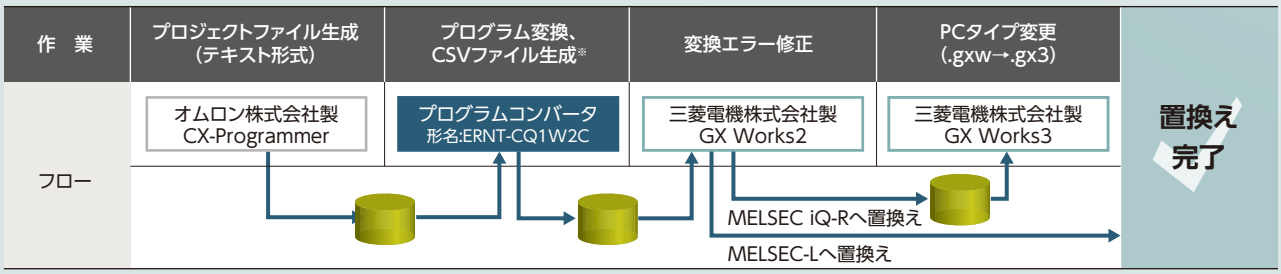
オムロン株式会社SYSMAC Cシリーズプログラムを GX Developer用プロジェクトファイルへ変換するソフトウェアです。
MELSEC iQ-Rシリーズへの置換えは、変換データをGX Works2でPCタイプ変更し、GX Works3用のプロジェクトファイルに変換することで使用可能です。

プログラム変換フロー

MELSEC-Qシリーズへの置換え

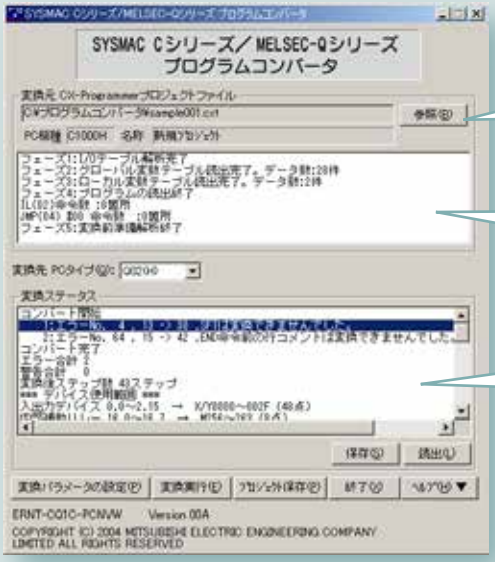


MELSEC iQ-R/Lシリーズへの置換え



※GX Works2の回路編集画面およびコメント編集画面にて読出しできるデータとして保存できます。

プログラムコンバータ起動画面



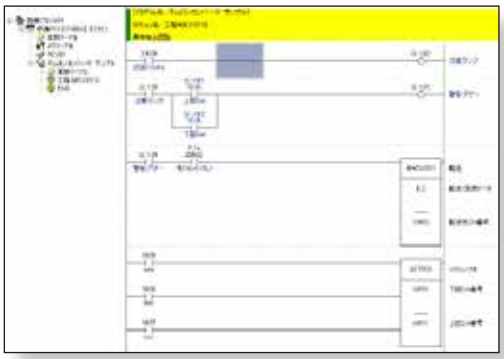
❶ 変換元プロジェクト(.cxt)を選択

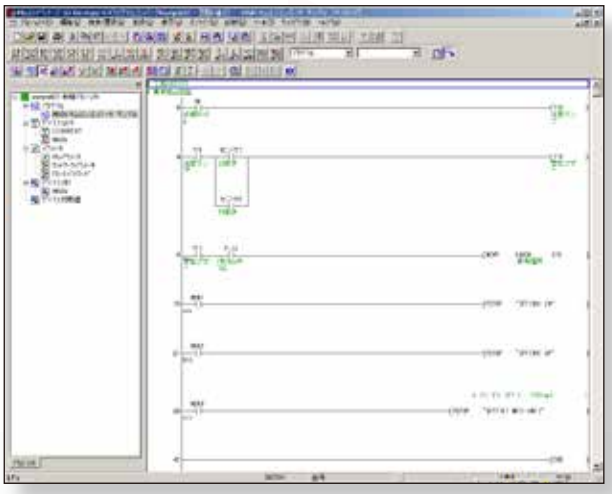
❷ 選択したプロジェクトファイルの解析内容を表示

❸ 変換エラーや警告行を表示。
ダブルクリックすることでオンラインヘルプを確認できます。

※英語OSでは英語画面となります。

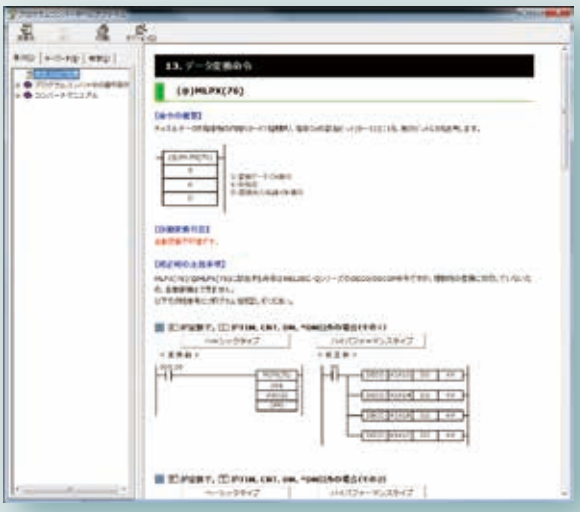
変換元プログラム（CX-Programmer） → 変換 → 変換後プログラム（GX Developer）





※英語OSでは英語画面となります。

オンラインヘルプ機能



※英語OSでは英語画面となります。

変換方法を確認しながら置換え作業できます。
プログラムの自動変換不可時には、オンラインヘルプ上のサンプルプログラムをコピーし、GX Developerに貼付けできます。

変換率

○C1000H/2000H/200Hシリーズの変換率

シーケンスプログラム命令区分		コンバート率				
		単純比較			命令使用比率※1	プログラム変換率
		命令数	変換可能命令数	変換率		
シーケンス命令	基本命令	17	17	100%	51%	51%
	タイマ・カウンタ	4	3	75%	3%	2%
データ命令	転送命令	9	7	78%	25%	19%
	四則、関数命令	17	15	88%	8%	7%
	比較論理命令	10	7	70%	6%	4%
	その他 特殊ユニット ステップラダー ブロック命令	22	0	29%	7%	2%
	その他 上記以外	46	20			
合　計		125	69	55%	100%	約80%※2

※1：命令使用比率は、シーケンス命令やデータ命令の全プログラム中で使われる割合（比率）
※2：一例であり保証するものではありません。

○CS1/CJ1シリーズの変換率

シーケンスプログラム命令区分		コンバート率				
		単純比較			命令使用比率※1	プログラム変換率
		命令数	変換可能命令数	変換率		
シーケンス命令	基本命令	55	54	98%	51%	50%
	タイマ・カウンタ	22	18	82%	3%	2%
データ命令	転送命令	15	11	73%	25%	18%
	四則、関数命令	193	124	64%	8%	5%
	比較論理命令	54	27	50%	6%	3%
	その他 特殊ユニット ステップラダー ブロック命令	97	7	15%	7%	1%
	その他 上記以外	54	15			
合　計		490	256	52%	100%	約80%※2

■動作環境

項　目		内　容
パソコン本体		Windows®が動作するパーソナルコンピュータ
	CPU	インテル®Core™2 Duoプロセッサ2GHz以上推奨
	メモリ	1GB以上推奨
HDD空き容量	インストール時(HDD)	3MB以上
	実行時(仮想メモリ)	10MB以上
CD-ROMドライブ		インストール時に必要
ディスプレイ		解像度800×600ドット以上

■対応する基本ソフトウェア(OS)

プログラムコンバータのバージョン	Ver.30A
インストール可能な基本ソフトウェア(OS)	Microsoft® Windows® 7 Home Microsoft® Windows® 7 Professional Microsoft® Windows®10 Home Microsoft® Windows®10 Professional Microsoft® Windows®10 Enterprise Microsoft® Windows®10 Education

■対応する三菱電機株式会社製 プログラミングソフトウェア

プログラムコンバータのバージョン	Ver.30A
GX Developerのバージョン	Ver.8.45X以前
	Ver.8.68W以降
GX Works2のバージョン	Ver.1.73B以降

■ご使用上の注意事項

C1000H以前の機種(C500等)もCX-Programmer付属のファイル変換ユーティリティを使用し、C1000H/C2000H/C200Hシリーズ用に変換することで、プログラムを変換することができます。

MELSEC、MELSEC iQ-R、GX Developer、GX Works、GX Works2、GX Works3、e-F@ctoryおよびe-F@ctory Allianceは三菱電機株式会社の日本における登録商標です。
SYSMACはオムロン株式会社の登録商標です。
Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
インテル Coreは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標です。

三菱電機エンジニアリング株式会社FA機器の最新情報を掲載
スマート工場実現に向けトータルソリューションでサポートします
MEEFAN 検索
www.mee.co.jp/sales/fa/meefan/

ご採用に際してのご注意

当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。

安全にお使いいただくために

- 本資料に記載された製品を正しくお使いいただくために、ご使用の前に必ず「マニュアル」をお読みください。
- この製品は一般工業などを対象とした汎用品として製作されたもので、人命にかかわるような状況下で使用される機器あるいはシステムに用いられることを目的として設計、製造されたものではありません。
- この製品を原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなど特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業担当窓口までご照会ください。
- この製品は厳重な品質管理体制の下に製造しておりますが、この製品の故障により重大な事故または損失の発生が予測される設備への適用に際しては、バックアップやフェールセーフ機能をシステム的に設置してください。

三菱電機エンジニアリング株式会社
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5(ヒューリック九段ビル)
ホームページURL http://www.mee.co.jp/

東日本営業支社　TEL.03-3288-1743　FAX.03-3288-1575
中日本営業支社　TEL.052-565-3435　FAX.052-541-2558
西日本営業支社　TEL.06-6347-2926　FAX.06-6347-2983
中 四 国 支 店　TEL.082-248-5390　FAX.082-248-5391
九　州　支　店　TEL.092-721-2202　FAX.092-721-2109

技術お問い合わせ
名古屋事業所　TEL.052-723-8058　FAX.052-723-8062
(技術サポートセンター)

取扱店

名C171・197(2005)MEE

お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください。

2020年5月作成